

平成28年度福祉ビジョン21世紀セミナー

～「ともに生きる豊かな福祉社会」の実現に向けてのトップセミナー～

1. 趣 旨

国は、少子高齢化、経済の変容を背景に持続可能な社会保障・福祉制度改革を進めようとしています。とくに、2020年までの財政健全化をはかろうとの状況のなかにあつて、一億総活躍社会の実現のためのプランをかかげ、保育や介護の更なる拡充を重要政策とし、その具体化に向けて取り組んでいます。また、介護や保育を担う人材確保、処遇改善等も重要な政策課題です。

一方、国民の生活に目を向ければ、生活困窮や貧困、社会的孤立、虐待などの厳しい生活課題や福祉課題が社会全体に広がっています。

このような状況のもとに、国は子ども・障害者・高齢者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」構築をいかにはかるかとの検討を進めています。

全国社会福祉協議会は、これらに先がけ「ともに生きる豊かな社会の実現」を目指すとの福祉ビジョンを提起し、平成27年度より第2次行動指針のもとに、さまざまな社会資源—社会福祉協議会や社会福祉法人・福祉施設、民生委員・児童委員、NPO法人、ボランティアなど福祉関係組織（者）はもとより、医療、教育、司法関係者等—と有機的な連携・協働のもとに、支え合いの活動、まちづくり、地域コミュニティの創造に取り組んでいくことを構成組織に働きかけているところです。

本セミナーは、今後のわが国の経済と諸制度改革の動向についての課題や、全国各地にて援助・支援を必要とする人々、援助・支援の手が届いていない人々を支えていくための福祉活動や有機的なネットワークの実践について有識者から提言いただくとともに、各福祉領域において実践を積み重ねてこられているリーダーの皆様から、福祉組織が今後ともに取り組むべき道筋を発議していただき、その活動展開について考察する機会とすることを目的に開催します。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 後 援 厚生労働省（予定）

4. 日 程 平成28年11月16日（水）～11月17日（木）

5. 会 場 全社協・灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
TEL03-3581-7889 FAX03-3580-5721 政策企画部 広報室

6. 対 象 ① 社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
② 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員

- ③ 社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
- ④ 都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

7. 定員 200名

8. 参加費 15,000円 (1名につき)

9. 参加申込受付・締め切り 先着順・平成28年11月9日(水) 必着

10. 日程・内容

		12:00	13:00	13:15	14:30	14:45	16:00	16:15	17:00
11月16日 (水)		受付	開会 挨拶	講演Ⅰ (75分)	講演Ⅱ (75分)	講演Ⅲ (45分)			
11月17日 (木)	シンポジウム (180分)								
	9:30	12:30 閉会							

第1日目 11月16日(水)

13:00～13:15 開会挨拶 全国社会福祉協議会 副会長 高井 康行

13:15～14:30 (75分) 講演Ⅰ 『経済政策からみえるこれからの社会保障
～岐路に立つ社会保障制度(仮題)』

今後の社会経済情勢の更なる変化を見通すなかで、国民の生活のもとになる年金、医療、介護・子育てなどの社会保障・福祉制度政策のあり方を再認識するとともに、これらが近未来において直面すると見込まれる重要課題に関して講演をいただきます。

講師 駒村 康平 氏
(慶応義塾大学経済学部 教授)

14:30～14:45 (15分) 休憩

14:45～16:00 (75分) 講演Ⅱ 『地域包括がもたらす未来/福祉人材確保・育成の展望(仮題)』

地域包括ケアでは、医療・介護・福祉などさまざまな専門分野を横断する連携・協働が不可欠です。そのための専門職の人材をいかに確保し、育成していくかが大きな課題です。医療や介護のみならず生活支援サービスを提供していくための体制整備やネットワークのあり方をいかに果たしていくべきか、ご講演いただきます。

講師 二木 立 氏
(日本福祉大学 学長)

16:00～16:15 (15分) 休憩

16:15～17:00 (45分) 講演Ⅲ 『共生社会構築に向けた取組みと課題(仮題)』

子ども・高齢者・障害者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいをともに高めあうとの地域共生社会の構築にあたっての方向性や検討されている制度内容、今後具体化される制度改革の課題等についてご講演いただきます。

講師 本後 健 氏

(厚生労働省社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室長)

第2日目 11月17日(木)

9:30～12:30 (180分) シンポジウム

『ともに生きる豊かな福祉社会構築のための実践活動と今後の取組課題(仮題)』

地域では深刻で、多様化した生活課題・福祉課題が潜在しています。それらを早期に発見し適切な支援の働きかけをしていくためには、制度基盤の充実をはかるとともに、分野を超えて地域の福祉組織と関係機関が有機的に連携・協働し、ネットワークのもとに援助・支援を必要とする人々、支援の手が届いていない人々に向き合い、総合的に福祉活動を展開していくことが必要となっています。

本シンポジウムでは、子ども・家庭、障害、高齢・認知、生活困窮などの現場実践を牽引されておられる立場からの報告と専門機関・専門職のネットワークを生かした取組課題について提起、発議いただき、さらなる総合的な活動展開を考察します。

シンポジスト／

今田 義夫 氏 (日本赤十字社医療センター附属乳児院 院長/全国乳児福祉協議会 副会長)

山本 たつ子 氏 (社会福祉法人 天竜厚生会 理事長)

並木 香奈子 氏 (日本医科大学 街ぐるみ認知症相談センター)

日下 直和 氏 (香川県社会福祉協議会 事務局次長)

コーディネーター／

宮本 太郎 氏 (中央大学法学部 教授)

11. 申込み方法

- (1) 別紙「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてお申し込みください(添書不要)。振込依頼書・参加券等は、セミナー1週間前を目途にご送付いたします。
- (2) 宿泊の手配を希望される方は、参加と合わせて申込書の必要事項にご記入ください。
- (3) 参加取り消しのご連絡についても、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてご連絡くださいますようお願いいたします。(お電話ではお受けしてございません)
- (4) ご参加にあたっては、案内書類到着後、所定の期日までに参加費等をお振込みのうえ、当日受付で参加券を資料とお引き換えください。入金後のキャンセルは応じかねます。当日不参加の場合、ご請求にもとづき資料を送付いたします。あらかじめご承知おきください。

12. 個人情報の取り扱いについて

本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております(<http://www.shakyo.or.jp/>)。

- (1) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加券等の送付、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、ご氏名、所属機関、所属機関の種別、役職を掲載します。

13. 申込・問合せ先

【参加申込先及び宿泊に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 (担当: ^{しもえだ}下枝・^{やまべ}山辺)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室
(担当: ^{さと}佐藤、^{じょうかん}浄閑)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721
z-koho@shakyo.or.jp

平成 28 年度福祉ビジョン 21 世紀セミナー 参加・宿泊申込書
【11月16日(水) -17日(木)】

●参加費について: 15,000 円 (1 名につき)

●ご案内ホテル 宿泊設定日 11 月 15 日(前泊)・11 月 16 日(当泊)

(料金には 1 名様 1 泊朝食付税金サービス料が含まれております。) 2016 年 月 日

ホテル名	宿泊記号	部屋タイプ	料 金	住所・アクセス
新橋愛宕山東急 REI ホテル(南館)	A	シングルルーム (1 名 1 室利用)	13,800 円	住所: 東京都港区愛宕 1-6-6 地下鉄 銀座線「虎ノ門駅」より徒歩約 7 分 全社協 新霞が関ビルから徒歩約 15 分です
ダイヤモンドホテル	B	シングルルーム (1 名 1 室利用)	11,600 円	住所: 東京都千代田区麹町 1-10-3 地下鉄 半蔵門線「半蔵門駅」徒歩約 1 分 全社協 新霞が関ビルから地下鉄利用にて約 12 分です

※ 下記必要事項欄に全てご記入又は○印をお付けください。参加者氏名・役職もご記入ください。

都道府県		連絡担当者	(参加者と異なる場合ご記入ください)
所属機関		種類 (番号に○印をお付けください)	1.社協 2.行政 3.福祉事務所 4.大学・専門学校 5.施設(老人) 6.施設(障害) 7.施設(児童) 8.施設(その他) 9.施設(法人本部) 10.その他
住 所 (参加券送付先)	〒 _____	※住所・郵便番号は必ず正確にご記入ください TEL: _____ FAX: _____	
備 考	※変更・取消等はその旨こちらの欄にご記入の上、再度 FAX にお送りください。		

※宿泊不要(参加のみ)の場合も下記の参加者氏名・役職まで必ずご記入お願い申し上げます。

フリガナ 参加者氏名	役 職	宿泊記号	宿泊希望日	禁煙有無
①		A	11 月 _____ 日より _____ 泊	禁煙
		B		喫煙
②		A	11 月 _____ 日より _____ 泊	禁煙
		B		喫煙

※取消をされた場合下記料率にて宿泊費について取消料を承ります。

取消日	14 日前～8 日前	7 日前～2 日前	前 日	当 日	研修開始後又は無連絡不泊
宿 泊	20%	30%	40%	50%	100%

※申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。参加者氏名・役職までご記入ください。

※宿泊はお部屋数に限りがございます。先着順とさせていただきます。

※禁煙・喫煙の有無はご希望にそえない場合もございます。ご了承ください。

※お申込書の控えをお取置きください。

(参加費等の支払い)

- 参加申込みをされた皆様には、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より参加券・振込用紙等を開催日の 1 週間ほど前に郵送させていただきます。到着後参加費等のお振込みをお願い申し上げます。
- お振込手数料は、お客様のご負担にてお願い申し上げます。

《お申込み締切り: 11月9日(水)》

【参加・宿泊お問合せ】名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当: 下枝・山辺

東京都千代田区霞が関 3-3-2 TEL: 03-3595-1121

※営業時間 9:30-17:30 土・日・祝日は休業とさせていただきます